

大学生生活最後の半年間に南越前町でチャレンジしたこと

～卒業論文の調査×アルバイト×剣道～

菊川 翔太

■活動内容

私は今回、これまでの大学生活で培ってきたことを生かして南越前町を舞台にチャレンジしたいと思い参加しました。11月中旬から1か月河野に滞在し、主に以下の3つに取り組みました。

①1つ目に、**卒業論文のフィールド調査**を行いました。河野の特産品や歴史を生かしたお仕事をされている方13名(漁師の方、梅農家の方、水仙農家の方、旅館の女将さん、「右近家」案内ガイドの方)に、それぞれ1時間～3時間ほどお話をお伺いしました。また卒業論文の内容を簡単にまとめたパンフレットを作成しました。調査にご協力下さった方に今後お渡しする予定です。

②2つ目に、**河野の旅館の清海館さんで6回ほどアルバイト**をしました。お仕事内容は、カニ料理の配膳や布団の片付けなどでした。旅館のお仕事の大変さと楽しさを実感しました。体験した内容を形に残したいと思い、お仕事内容や感想などをまとめたパンフレットを作成しました。次回訪れた際にお渡しする予定です。

③3つ目に、**今庄中学校の剣道部の練習に5回参加**しました。中学生の皆さんと、基本打ちや技練習など剣道を通じて交流できました。また、自分ができることを他にもしたいと思い、2月22日に中学生の全校生徒に向けて発表会を行う予定です。

今回のまちみらいチャレンジでは、1つのテーマに絞らず自分ができること、特に大学生活4年間で培ってきたことを活かしてチャレンジすることができました。

■町との関わり

11月中旬から1か月間滞在することができたため、**以上の取り組み以外にも色んな方と交流することができました。**例えば、卒業論文の聞き取り調査以外に、社会福祉協議会の方やコミュニティバスの運転手の方、杜氏をされていた方などからお話をお伺いしました。また定置網漁や水仙畑に連れて行ってくれるなど、お仕事を肌で感じるすることができました。

■情報発信・共有

今回は町民の方や自分の身近な方に直接発信することを心掛けました。具体的には、卒論の成果をまとめたパンフレット、アルバイトの体験をまとめたパンフレット、中学校での発表という形を取りました。加えて、3月に開催される南越前町まちづくり大会でも今回の内容を発表する予定です。また自分の身近な方として、大学の友達4人に河野に来てもらい、カニ料理を楽しみながら南越前町での体験についてお話することができました。

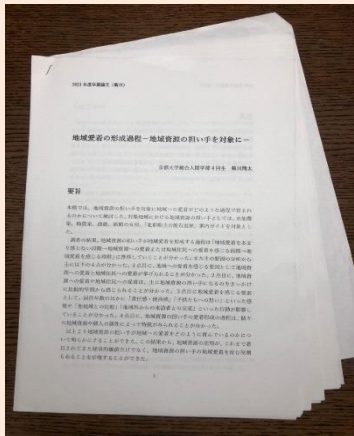
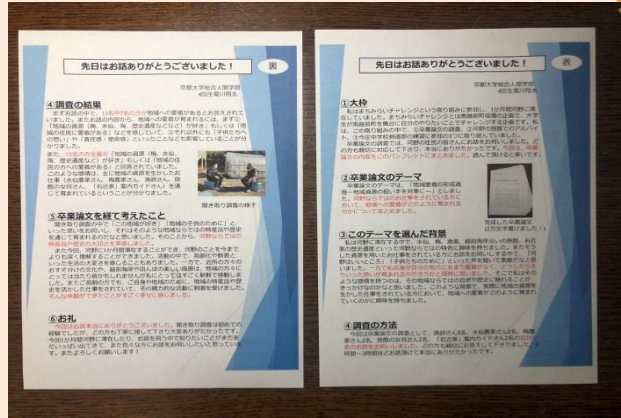
■成果(変化)

一番の成果は、1か月間の滞在を通じて、町民の皆さんと直接交流ができ、その内容を発信&発表できたことです。勉強や剣道やアルバイトなど自分がこれまで培ってきたことを活かして交流することができ、+αで発信や発表など自分なりに工夫してチャレンジすることができました。

また1か月間の滞在を通じて地域のことをより深く理解することができました。活動の中で、高齢化や獣害といった生活の大変さを感じることもありました。一方で、近所の方々のおすそ分けの文化や、越前海岸や田んぼの美しい風景は、地域の方々にとっては当たり前かもしれませんが私にとってはすごく新鮮で感動しました。またご高齢の方でも、ご自身や地域のために、地域の特産品や歴史を活かした仕事をされていて、その精力的な活動に刺激を受けました。そんな体験ができたことがすごく幸せに感じました。

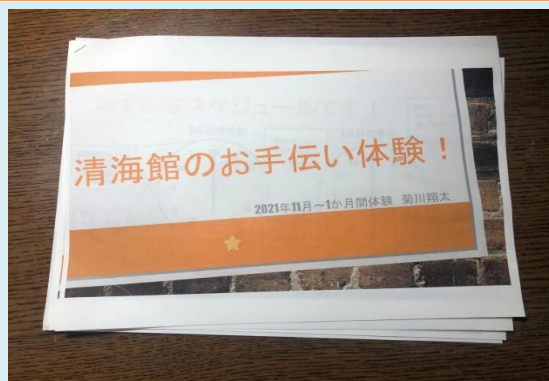
私は来年から大学院に進学する予定です。**今回の滞在中にまだまだお話を聞いてみたいことや興味があることがいっぱいあって、今後も南越前町に滞在し色々学びたいです。**また今回の滞在中に学んだことを将来自分の研究の成果として社会に出せるように精一杯取り組みます。また**それ以外にも自分ができることを探して、これからも南越前町を舞台にチャレンジし続けたいです。**

■活動に関する写真等



①卒業論文のフィールド調査

- ・左上：聞き取り調査の様子
- ・右上：卒業論文の内容をまとめたパンフレット



②旅館でのアルバイト

- ・左：布団の準備の様子



③今庄中学校の剣道部の練習に参加